

〔 3 〕 元禄薩摩国絵図・元禄下総国絵図

国立公文書館所蔵 重要文化財元禄国絵図
(薩摩および下総) の彩色材料調査結果報告

2011 年 4 月 30 日

東京文化財研究所保存修復科学センター
主任研究員 吉 田 直 人
分析科学研究室長 早 川 泰 弘

* なお、データ編集・色料推定は、東京大学史料編纂所技術専門職員村岡ゆかりが担当した。

調査概要：2006～2009 年度科学研究費補助金・基盤(A)「地図史料学の構築-前近代地図データ集積・公開のために-」（研究代表者 東京大学史料編纂所准教授・杉本史子）の研究の一環として、国立公文書館に所蔵されている重要文化財元禄薩摩国絵図および元禄下総国絵図の彩色材料を蛍光X線分析法(XRF)、可視反射スペクトル測定法、およびデジタル画像撮影により調査した。

調査対象資料：

請求番号	資料名
特 083-0001 -137	元禄薩摩国絵図
特 083-0001 -34	元禄下総国絵図

調査日：

平成 20 年 9 月 10 日（元禄薩摩国絵図のデジタル顕微鏡撮影）

平成 21 年 1 月 14 日（元禄下総国絵図のデジタルカメラによるマクロ撮影）

平成 22 年 8 月 25 日～26 日（蛍光 X 線法および可視反射分光法による分析）

調査実施場所：国立公文書館 4 階 会議室

測定機器および条件

【蛍光 X 線分析法】

測定機器：ハンディ型蛍光 X 線分析装置 EDAX 製 XT-35

制御用ノート型 PC（WindowsXP および制御ソフトウェア搭載）

測定条件：

- ・ X 線管球： Re(レニウム)
- ・ 管電圧、管電流： 35kV、8 μ A
- ・ X 線照射径、照射時間： 約 ϕ 5mm、100 秒
- ・ 照射距離： 約 1 cm

【可視反射分光スペクトル測定法】

測定機器：下記の構成からなる可視反射分光スペクトル測定システム

- ・ 分光光度計 大塚電子製 MCPD-7000
- ・ 外部光源 同 MC-2530（ハロゲンランプ）
- ・ 石英製 Y 字型光ファイバー（長さ 3m、照射・受光部は同軸）
- ・ 制御用ノート型 PC（Windows2000 および制御ソフトウェア搭載）

測定条件 ・ 測定波長：360～800 nm（波長分解能 1.25 nm）

- ・ 測定時間：100 ミリ秒（20 回繰り返し測定の平均値）

- ・ 照射距離：約 1 cm
- ・ 照射径：約 3 mm
- ・ 白色校正：セラミック製標準白色板を使用

【デジタル顕微鏡画像撮影】

撮影機器： キーエンス デジタルマイクロスコープ VHX-100

- 撮影条件
- ・ 倍率：100 倍
 - ・ 画像保存：超高精細画像を JPEG フォーマットにて保存

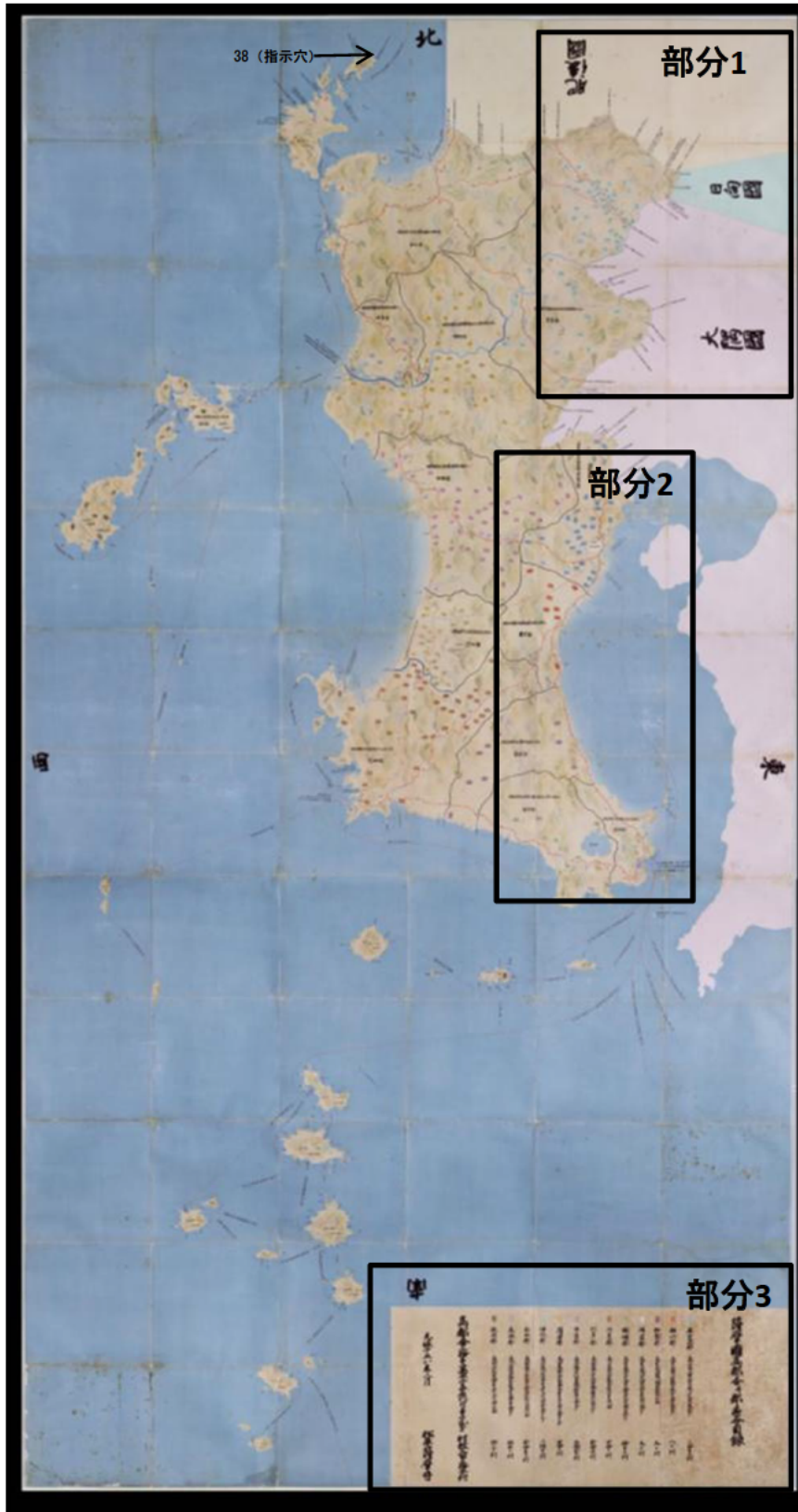
【デジタルカメラによるマクロ撮影】

撮影機材：リコー GX-100（デジタルスチルカメラ）

撮影補助光源：LED マクロリングライト（エツミ E-1605）

- 撮影条件
- ・ 露出：絞り優先オート(f5.6)
 - ・ 近接撮影した画像を JPEG フォーマットにて保存

特083-0001-137 元禄薩摩国絵図



特083-0001-137 元禄薩摩国絵図

部分1



特083-0001-137 元禄薩摩国絵図

部分2



特083-0001-137 元禄薩摩国絵図

部分3



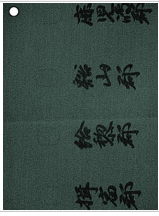
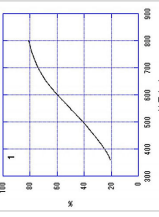
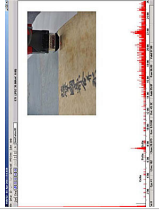



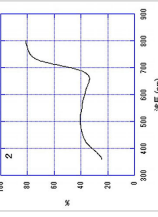
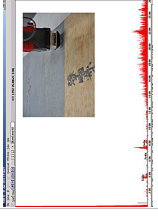
20	○ 麻里郡	高麗面檢査計表卷ノ	三拾七村
21	○ 鞍山郡	高麗面檢査計表卷ノ	八拾村
22	○ 綏寧郡	高麗面檢査計表卷ノ	九拾村
23	○ 輯安郡	高麗面檢査計表卷ノ	九拾村
24	○ 桓仁郡	高麗面檢査計表卷ノ	九拾村
25	○ 河恩郡	高麗面檢査計表卷ノ	四拾村
26	○ 阿多郡	高麗面檢査計表卷ノ	四拾村
27	○ 日東郡	高麗面檢査計表卷ノ	五拾村
28	○ 薩摩郡	高麗面檢査計表卷ノ	四拾村
29	○ 伊佐郡	高麗面檢査計表卷ノ	六拾村
30	○ 出水郡	高麗面檢査計表卷ノ	四拾村
31	○ 高城郡	高麗面檢査計表卷ノ	四拾村
32	○ 靑島郡	高麗面檢査計表卷ノ	四拾村

高麗面檢査計表卷ノ 村数計表卷ノ

元禄十五年八月

松本藩侍

No.	測定箇所		色	No.	測定箇所		色
1	地色		一				
2	海		薄青				
3	川		薄青	21	〃	谿山	薄赤
4	道		赤	22	〃	給黎	赤茶
5	一里塚		黒/赤	23	〃	揖宿	白
6	郡境		黒	24	〃	穎娃	薄緑
7	山		薄緑	25	〃	河邊	茶
8	〃		薄橙	26	〃	阿多	薄黄
9	〃		薄灰	27	〃	日置	桃
10	〃		薄青	28	〃	薩摩	濃黄
11	樹木	葉	薄緑	29	〃	伊佐	白緑
12	〃	葉	薄茶緑	30	〃	出水	薄桃
13	〃	葉	薄青	31	〃	高城	灰
14	〃	葉	薄橙	32	〃	甌嶋	灰茶
15	〃	幹	薄灰	33	国	肥後	薄黄
16	〃	葉	薄茶	34		日向	薄緑
17	城(鹿兒島城)		白	35		大隅	薄桃
18	建造物	屋根	赤茶	36	樹木	松	緑
19	〃	柱	薄赤茶	37	村形		白
20	村形	鹿兒島	薄青	38	指示穴		一

絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館					
ポイントNo.	1	モチーフ	地色	色	紙地	推定色料名	色なし					
絵図調査日	2008/09/10	2010/08/25		DICNo.	該当なし		肉眼で紙地、175倍顕微鏡の観察で紙地を確認。蛍光X線分析は無反応であることから、色なしと推定した。					
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		主成分: 検出せず	2010/08/25測定
未調査	未調査	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影
絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館					
ポイントNo.	2	モチーフ	海	色	薄青色	推定色料名	藍+胡粉か					
絵図調査日	2008/09/10	2010/08/25		DICNo.	615		肉眼で薄青色、175倍顕微鏡の観察で白色と透明感のある青色を確認。蛍光X線分析は微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、indigo系染料スペクトルの特徴を示していることから、藍と胡粉の混色と推定した。					
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		微量成分: Ca	2010/08/25測定
未調査	未調査	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影	2008/09/10撮影
絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館					

[illegible]

絵図名		特083-0001-137		元禄薩摩国絵図		作成年代		1696		年		所蔵機関		国立公文書館													
ポイント№		4		モチーフ		道		色		赤色		推定色料名		朱+丹か													
絵図調査日		2008/09/10		2010/08/25				DICH№		197				肉眼で赤色、175倍顕微鏡の観察で赤色の粒子を確認。蛍光X線分析はPb・Hg元素が検出したことから、朱と丹の混色と推定した。													
絵図(部分)				×100(ピーク)				赤外線写真(部分)				可視反射スペクトル				蛍光X線スペクトル				主成分: Hg		主成分: Pb		メモ		角筆ありか	
絵図名		特083-0001-137		元禄薩摩国絵図		作成年代		1696		年		所蔵機関		国立公文書館													
ポイント№		5		モチーフ		一里塚		色		黒色		推定色料名		朱+丹地に墨か													
絵図調査日		2008/09/10		2010/08/25				DICH№		582				肉眼で赤地に黒色を確認。蛍光X線分析はPb・Hg元素が検出したことから、朱と丹地に墨と推定した。													
絵図(部分)				×100(ピーク)				赤外線写真(部分)				可視反射スペクトル				蛍光X線スペクトル				主成分: Hg		少量成分: Pb		メモ		赤い○が下にある。その上から墨を塗っているのか？ 全体的に均一の丸型。	
絵図名		特083-0001-137		元禄薩摩国絵図		作成年代		1696		年		所蔵機関		国立公文書館													
ポイント№		6		モチーフ		郡境		色		黒色		推定色料名		墨か													
絵図調査日		2008/09/10		2010/08/25				DICH№		582				肉眼で黒色を確認。蛍光X線分析は無反応であることから、墨と推定した。													
絵図(部分)				×100(ピーク)				赤外線写真(部分)				可視反射スペクトル				蛍光X線スペクトル				主成分: 検出せず		メモ					

絵図名

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696

年

所蔵機関

国立公文書館

ポイント№

7

モチーフ

山

色

薄緑色

推定色料名

藍+藤黄か

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

DIC№

392

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

山の表現は細やかで美しい

絵図(部分)

画像なし

未調査

2008/09/10撮影

7

主成分:検出せず

2010/08/25測定

絵図名

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696

年

所蔵機関

国立公文書館

ポイント№

8

モチーフ

山

色

橙色

推定色料名

不明

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

DIC№

337

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

肉眼で薄橙色を確認。蛍光X線分析は無反応であることから、不明と推定した。

絵図(部分)

画像なし

未調査

2010/08/25

8

主成分:検出せず

2010/08/25測定

特083-0001-137		元禄薩摩国絵図		1696		作成年代		1696		所蔵機関		国立公文書館							
ポイント№		13		モチーフ		葉		色		薄青色		推定色料名		藍か					
絵図調査日		2008/09/10		2010/08/25				DichNo.		432		肉眼で薄青色を確認。蛍光X線分析は無反応、可視反射分光スペクトルは、indigo系染料を主成分とするスペクトルの特徴を示していることから、藍と推定した。							
絵図(部分)				×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ					
		画像なし		画像なし		画像なし		画像なし		2010/08/25測定		2010/08/25測定		主成分: 検出せず					
		未調査		未調査		未調査		未調査		2010/08/25測定		2010/08/25測定		主成分: 検出せず					
ポイント№		14		モチーフ		葉		色		薄茶色		推定色料名		朱+墨か					
絵図調査日		2008/09/10		2010/08/25				DichNo.		323		肉眼で薄茶色を確認。蛍光X線分析は微量のHg元素が検出したことから、朱と墨の混色と推定した。							
絵図(部分)				×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ					
		画像なし		画像なし		画像なし		画像なし		2010/08/25測定		2010/08/25測定		微量成分: Hg					
		未調査		未調査		未調査		未調査		2010/08/25測定		2010/08/25測定		微量成分: Hg					
ポイント№		15		モチーフ		幹		色		薄灰色		推定色料名		墨か					
絵図調査日		2008/09/10		2010/08/25				DichNo.		未調査		肉眼で薄灰色を確認。蛍光X線分析は無反応であることから、墨と推定した。							
絵図(部分)				×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		メモ					
		画像なし		画像なし		画像なし		画像なし		2010/08/25測定		2010/08/25測定		主成分: 検出せず					
		未調査		未調査		未調査		未調査		2010/08/25測定		2010/08/25測定		主成分: 検出せず					

絵図名

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696

年

所蔵機関

国立公文書館

ポイントNo.

19

モチーフ

柱

色

薄赤茶色

推定色料名

朱+丹+墨+胡粉か

色

薄赤茶色

DICNo.

302

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

絵図(部分)



× 100(ピーク)

× 175(キーエンス)

画像なし

画像なし

未調査

未調査

赤外線写真(部分)



可視反射光スペクトル



2010/08/25測定

蛍光X線スペクトル



2010/08/25測定

微量成分: Hg

少量成分: Pb

微量成分: Ca

赤色の量が多い朱墨か

絵図名

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696

年

所蔵機関

国立公文書館

ポイントNo.

20

モチーフ

村形(鹿児島郡)

色

薄青色

推定色料名

藍+胡粉か

色

薄青色

DICNo.

615

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

絵図(部分)



× 100(ピーク)

× 175(キーエンス)

画像なし

画像なし

未調査

2008/09/10撮影

赤外線写真(部分)



可視反射光スペクトル



2010/08/25測定

蛍光X線スペクトル



2010/08/25測定

微量成分: Ca

絵図名

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696

年

所蔵機関

国立公文書館

ポイントNo.

20

モチーフ

村形(鹿児島郡)

色

薄青色

推定色料名

藍+胡粉か

色

薄青色

DICNo.

615

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

絵図(部分)



× 100(ピーク)

× 175(キーエンス)

画像なし

画像なし

未調査

2008/09/10撮影

赤外線写真(部分)



可視反射光スペクトル



2010/08/25測定

蛍光X線スペクトル







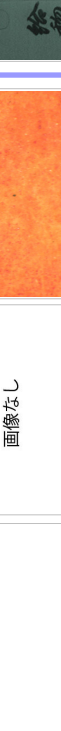

2010/08/25測定

微量成分: Hg

少量成分: Pb

微量成分: Ca

赤色の量が多い朱墨か

絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696 年	所蔵機関	国立公文書館
ポイント№	21	モーフ	村形(谿山郡)	薄赤色	推定色料名	朱+丹+胡粉+鉛白か
絵図調査日	2008/09/10	2010/08/25		色	DICNo	200
絵図(部分)						
×100(ピーク)						
×175(キーエンス)						
赤外線写真(部分)						
可視反射スペクトル						
蛍光X線スペクトル						
<p>主成分:Pb</p> <p>微量成分:Hg</p> <p>微量成分:Ca</p>						
<p>肉眼で薄赤色、175倍顕微鏡の観察で赤色の粒子、白色を確認。蛍光X線分析はPb・Ca・Hg・元素が検出したことから、朱と丹と胡粉と鉛白の混色と推定した。</p>						

[illegible]

ポイント№	24	モチーフ	村形(願娃郡)	色	薄黄緑色	推定色料名	白緑+藤黄+胡粉か
会図調査日	2008/09/10		2010/08/25	DIC№	357		

肉眼で薄黄緑色、175倍顕微鏡の観察で緑色の粒子、白色と黄色を確認。蛍光X線分析は主にCu・微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、緑青の特徴を示していることから、藤黄と胡粉と白緑の混色と推定した。

絵図(部分)		×100(ピーク)	画像なし	×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)	

2010/08/25測定

可視反射スペクトル	2010/08/25測定

2010/08/25測定

蛍光X線スペクトル	2010/08/25測定

2010/08/25測定


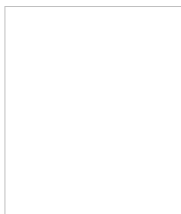



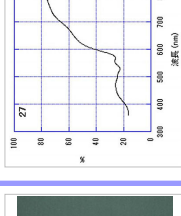
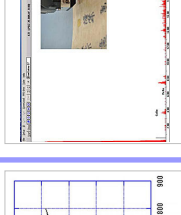
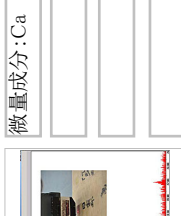
主成分: Cu	
微量成分: Ca	

メモ

絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館
ポイントNo.	25	モチーフ	村形(河邊郡)	色	茶色	推定色料名	ベンガラ+胡粉か 岱錆+胡粉か
絵図調査日	2008/09/10		2010/08/25	DICNo.	325		肉眼で茶色、175倍顕微鏡の観察で白色と茶色を確認。蛍光X線分析は少量のFe・微量のCa元素が検出したことから、ベンガラか岱錆と胡粉の混色と推定した。
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)	
		画像なし	未調査	2008/09/10撮影		可視反射スペクトル	
						蛍光X線スペクトル	
絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館
ポイントNo.	26	モチーフ	村形(阿多郡)	色	薄黄色	推定色料名	丹+藤黄+胡粉か
絵図調査日	2008/09/10		2010/08/25	DICNo.	9		肉眼で薄黄色、175倍顕微鏡の観察で橙色の粒子、白色と黄色を確認。蛍光X線分析は少量の微量のPb、微量のCa元素が検出したことから、藤黄と丹と胡粉の混色と推定した。
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)	
		画像なし	未調査	2008/09/10撮影		可視反射スペクトル	
						蛍光X線スペクトル	
絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館
ポイントNo.	26	モチーフ	村形(阿多郡)	色	薄黄色	推定色料名	丹+藤黄+胡粉か
絵図調査日	2008/09/10		2010/08/25	DICNo.	9		肉眼で薄黄色、175倍顕微鏡の観察で橙色の粒子、白色と黄色を確認。蛍光X線分析は少量の微量のPb、微量のCa元素が検出したことから、藤黄と丹と胡粉の混色と推定した。
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)	
		画像なし	未調査	2008/09/10撮影		可視反射スペクトル	
						蛍光X線スペクトル	

ポイント№	27	モチーフ	村形(日置郡)	推定色料名	臙脂+胡粉か			
絵図調査日	2008/09/10		2010/08/25	色	桃色			
				DIC№	470			

肉眼で桃色、175倍顕微鏡の観察で、白色と赤色を確認。蛍光X線分析は微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、複数の色材による混色の特徴を示していることから、臙脂と胡粉の混色と推定した。




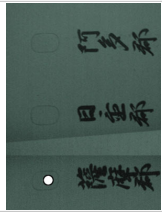
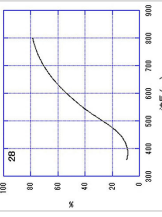
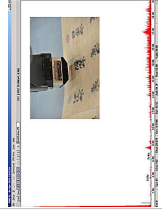


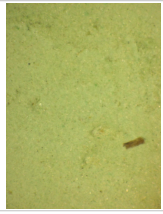

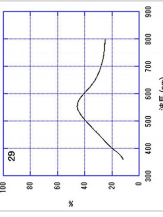
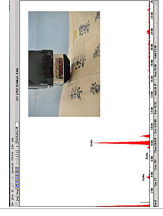
絵図(部分)			×100(ピーク)	画像なし		×175(キーエンス)	赤外線写真(部分)		可視反射スペクトル		蛍光X線スペクトル		微量元素:Ca		メモ	
--------	---	---	-----------	------	---	-------------	-----------	---	-----------	---	-----------	--	---------	---	----	---

2010/08/25測定

2010/08/25測定

2008/09/10撮影

未調査

絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館
ポイントNo.	28	モチーフ	村形(薩摩郡)	色	薄黄色	推定色料名	藤黄+胡粉か
絵図調査日	2008/09/10		2010/08/25	DICNo.	207		
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)	
			画像なし			可視反射スペクトル	
			未調査			蛍光X線スペクトル	
						微量成分:Ca	
絵図名	特083-0001-137	元禄薩摩国絵図	作成年代	1696	年	所蔵機関	国立公文書館
ポイントNo.	29	モチーフ	村形(伊佐郡)	色	薄緑色	推定色料名	白緑+胡粉か
絵図調査日	2008/09/10		2010/08/25	DICNo.	明るい398		
絵図(部分)		×100(ピーク)		×175(キーエンス)		赤外線写真(部分)	
			画像なし			可視反射スペクトル	
			未調査			蛍光X線スペクトル	
						主成分:Cu	
						微量成分:Ca	

ポイント№	30	モーフ	村形(出水郡)	色	薄桃色	推定色料名	丹+胡粉か	朱+胡粉か	
絵図調査日	2008/09/10	2010/08/25		DIC№	2		肉眼で薄桃色、175倍顕微鏡の観察で橙色の粒子、白色を確認。蛍光X線分析は主にPb・微量のCa元素が検出したことから、丹と胡粉の混色と推定した。		
絵図(部分)				×100(ピーク)	画像なし		×175(キーエンス)		
赤外線写真(部分)									
可視反射スペクトル		2010/08/25測定							
蛍光X線スペクトル		2010/08/25測定							
主成分:Pb									
微量成分:Ca									
メモ									

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696年

所蔵機関

国立公文書館

ポイントNo.

31

モチーフ

村形(高城郡)

色

灰色

推定色料名

墨+胡粉か、

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

ポイントNo.

32

モチーフ

村形(飯嶋郡)

色

灰茶色

推定色料名

墨+胡粉か、

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

ポイントNo.

32

モチーフ

村形(飯嶋郡)

色

灰茶色

推定色料名

墨+胡粉か、

絵図調査日

2008/09/10

2010/08/25

×100(ピーク)



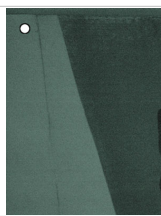
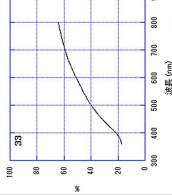
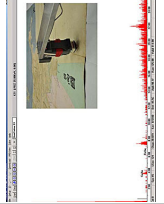
×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

ポイント№	33	モチーフ	国(肥後)	色	薄黄色	推定色料名	藤黄+胡粉か	肉眼で薄黄色、175倍顕微鏡の観察で白色と黄色を確認。蛍光線分析は微量のCa元素が検出したことから、藤黄と胡粉の混色と推定した。
会図調査日	2008/09/10	2010/08/25		DICNo.	9+白			
絵図(部分)								
×100(ピーク)	画像なし							
×175(キーンズ)								
赤外線写真(部分)								
可視反射スペクトル								
蛍光X線スペクトル								
微量元素:Ca								
メモ								
2010/08/25測定								
2010/08/25撮影								
未調査								

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

1696

所蔵機関

国立公文書館

特083-0001-137

モナーフ

34

国(日向)

2008/09/10

2010/08/25

薄緑色

415

推定色料名

白緑+胡粉か

肉眼で薄緑色、175倍顕微鏡の観察で緑色の粒子、白色を確認。蛍光X線分析は主にCu・微量のCa元素が検出、可視反射分光スペクトルは、緑青の特徴を示していることから、胡粉と緑青の混色と推定した。

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

1696

所蔵機関

国立公文書館

特083-0001-137

モナーフ

35

国(大隈)

2008/09/10

2010/08/25

薄桃色

2+3

推定色料名

胭脂+胡粉か

肉眼で薄桃色、175倍顕微鏡の観察で赤色の粒子、白色を確認。蛍光X線分析は微量のCa元素が検出したことから、胭脂と胡粉の混色と推定した。

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

1696

所蔵機関

国立公文書館

特083-0001-137

モナーフ

35

国(大隈)

2008/09/10

2010/08/25

薄桃色

2+3

推定色料名

胭脂+胡粉か

肉眼で薄桃色、175倍顕微鏡の観察で赤色の粒子、白色を確認。蛍光X線分析は微量のCa元素が検出したことから、胭脂と胡粉の混色と推定した。

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

×100(ピーク)

×175(キーエンス)

赤外線写真(部分)

可視反射スペクトル

蛍光X線スペクトル

メモ

ポイント№	36	モチーフ	葉(松)	色	緑色	推定色料名	緑青か
会図調査日	2008/09/10		2010/08/25		未調査	DICNo.	
<p>肉眼で緑色、蛍光X線分析は主にCu元素が検出したことから、緑青と推定した。</p>							
絵図(部分)			×100(ピーク)		×175(キーエンス)		メモ
	画像なし		画像なし		画像なし		主成分: Cu
	未調査		未調査		未調査		2010/08/25測定
	未調査		未調査		未調査		2010/08/25測定

特083-0001-137

元禄薩摩国絵図

作成年代

1696

所蔵機関

国立公文書館

特083-0001-137

37

モチーフ

村形(揖宿郡)

色

白色

推定色料名

鉛白+胡粉か

2008/09/10

2010/08/25

肉眼で白色を確認。蛍光X線分析は主にPb・微量のCa元素が検出したことから、胡粉と鉛白の混色と推定した。

特083-0001-137

38

モチーフ

指示穴

色

紙地

推定色料名

胡粉か

2008/09/10

2010/08/25

肉眼で紙地、蛍光X線分析は微量のCa元素が検出したことから、胡粉の可能性があると推定した。

特083-0001-137

39

モチーフ

指示穴

色

紙地

推定色料名

胡粉か

2008/09/10

2010/08/25

肉眼で紙地、蛍光X線分析は微量のCa元素が検出したことから、胡粉の可能性があると推定した。

特083-0001-137

37

モチーフ

村形(揖宿郡)

色

白色

推定色料名

鉛白+胡粉か

2008/09/10

2010/08/25

肉眼で白色を確認。蛍光X線分析は主にPb・微量のCa元素が検出したことから、胡粉と鉛白の混色と推定した。

特083-0001-137

38

モチーフ

指示穴

色

紙地

推定色料名

胡粉か

2008/09/10

2010/08/25

肉眼で紙地、蛍光X線分析は微量のCa元素が検出したことから、胡粉の可能性があると推定した。

特083-0001-137

39

モチーフ

指示穴

色

紙地

推定色料名

胡粉か

2008/09/10

2010/08/25

肉眼で紙地、蛍光X線分析は微量のCa元素が検出したことから、胡粉の可能性があると推定した。